

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第130号

平成7年11月17日

発行日 野市議会

住所 〒191 日野市神明一丁目12番地の1

電話 (0425) 85-1111

内線 601 ~ 604

第3回定例会

環境基本条例を修正可決

新たに提案された「第3次基本構想の制定」は継続審査に



▲10月29日、いも掘り農園に大勢の子供たちも参加。「収穫の秋」を楽しみました

平成7年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案7件、請願・陳情31件が審議されました（審議結果は6頁に掲載）。
今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算特別委員会が設置され、平成6年度の決算審査が行われました。また、6日間にわたり一般質問が行われ、23名の議員により市政全般について41件の質疑が行われました。

平成7年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案7件、請願・陳情31件が審議されました（審議結果は6頁に掲載）。
今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算特別委員会が設置され、平成6年度の決算審査が行われました。また、6日間にわたり一般質問が行われ、23名の議員により市政全般について41件の質疑が行われました。

平成7年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案7件、請願・陳情31件が審議されました（審議結果は6頁に掲載）。
今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算特別委員会が設置され、平成6年度の決算審査が行われました。また、6日間にわたり一般質問が行われ、23名の議員により市政全般について41件の質疑が行われました。

平成7年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案7件、請願・陳情31件が審議されました（審議結果は6頁に掲載）。
今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算特別委員会が設置され、平成6年度の決算審査が行われました。また、6日間にわたり一般質問が行われ、23名の議員により市政全般について41件の質疑が行われました。

平成7年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案7件、請願・陳情31件が審議されました（審議結果は6頁に掲載）。
今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算特別委員会が設置され、平成6年度の決算審査が行われました。また、6日間にわたり一般質問が行われ、23名の議員により市政全般について41件の質疑が行われました。

平成7年第3回定例会日程

- 9月7日 会期の決定、行政報告、議案上程、(初日) 請願上程
- 8日 一般質問
- ~14日
- 18日 一般質問、議案上程、請願上程
- 19日 常任委員会（総務、文教）
- 20日 常任委員会（厚生、建設）
- 21日 一般会計決算特別委員会
- ~25日
- 26日 特別会計決算特別委員会
- 27日 特別委員会
- 29日 議案審査報告、請願審査報告、議案上程
- ~30日 (最終日)

主な議案と内容

日野市環境基本条例

(修正可決)

【提案の理由】 地方自治法第74条第1項の規定に基づく条例制定の直接請求が提出されたため提案するものです。

【提案の内容】 現在と将来の快適な環境を確保するため、市・事業者・市民の責務や市民参加による「環境基本計画」の策定、環境の保全に関する施策の策定、環境審議会を設置することを主な内容とするものです。

【理事者側の意見】 この条例案を市の段階で取り組んでいくには財政負担が大きいく時期尚早です。なるべく早く、基本理念や趣旨を尊重した日野市にふさわしい

日野市市民農園条例の制定

(原案可決)

【提案の理由】 宅地化農地と都市環境を保全するとともに、市民が自然に親しみ、収穫の喜びを味わい、余暇の過ごし方を豊かにするため条例を制定するものです。

【提案の内容】 ①農園を使用できるのは、日野市内に住所を有する世帯とし、使用料は1区画（おおむね20平方メートル）当たり2千円とする。②使用期間（原則2年）が満了したときは、現状に回復すること。③必要があると認めるときは、農園の管理を公共的団体に委託することができる。

【条例の施行日】 平成8年4月1日から施行されます。

平成7年度一般会計補正予算(第1号)

(原案可決)

【補正額】 歳入・歳出にそれぞれ3億2千340万円を追加し、歳入・歳出の総額を47億3千240万円とするものです。

【補正予算の主な内容】 ①東京光の家の増築に対する補助金(750万円) ②シルバ

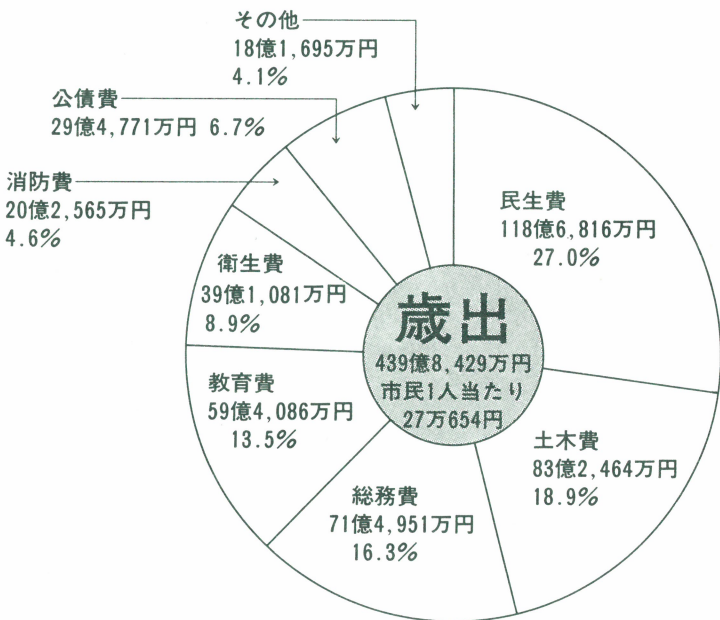
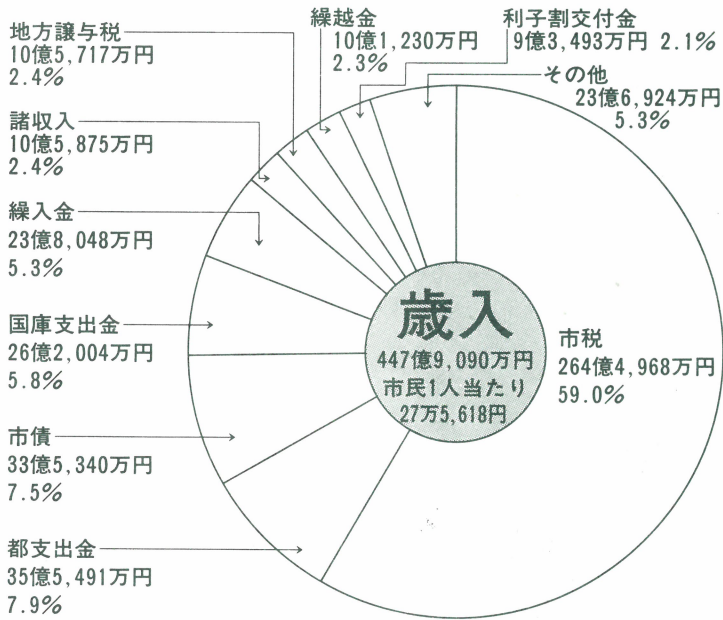
1ハウジングプロジェクト推進計画策定経費(82万4千円) ③ストックヤード敷地整備工事(520万円) ④(仮称)豊田駅南第4駐輪場設置工事(700万円) ⑤滝台小学校床構造調査委託料(388万円)

任命・推薦の同意

日野市教育委員会委員の任命		次の2名の方の任命に同意がされました。
黒沢保雄(69歳)		(住所)八王子市市村町572番地の10
中田俊子(63歳)		(住所)日野市三沢三丁目37番地の13
人権擁護委員の推薦		次の4名の方の推薦に同意がされました。
平 清太郎(46歳)		新井863番地の64
川口恵美(70歳)		南平一丁目1番地の6
千葉憲雄(60歳)		南平九丁目24番地の5
中村順子(47歳)		神明四丁目14番地の8

平成6年度決算の審査から

平成6年度一般会計決算構成図



今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の2つの特別委員会が設置され、平成6年度予算が適正に執行されたか、財政運営は妥当であったかなどについて審査が行われました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた8億661万円は翌年度への繰越額となります。

平成6年度一般会計・特別会計決算額

会計別		歳入	歳出
一般会計		447億9089万9681円	439億8428万7272円
特別会計	国民健康保険	59億3822万874円	56億2973万1940円
	土地地区画整理事業	50億2721万6793円	39億5420万8509円
	下水道事業	87億5394万3601円	83億5875万746円
	市立総合病院事業	39億1835万4426円	39億8794万4330円
	受託水道事業	25億3677万8056円	25億3677万8056円
	老人保健	65億1780万237円	65億1779万6102円
	老人入院共済事業	4548万7593円	4315万9615円
合計		775億2870万1261円	750億1265万6570円

一般会計

全会一致で認定

一般会計決算特別委員会は9月21日、22日、25日の3日間にわたり開催され、小川友一委員長、竹ノ上武俊副委員長のもと、平成6年度一般会計決算について審査が行われました。

審査は歳入全般から始まり、次に歳出の内、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農業費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費の順に行われ、延べ47人の委員から11件の質疑や行政への意見、提言、指摘が行われました。

委員会では、慎重審査の結果、平成6年度一般会計決算は、全会一致で認定すべきものと決しました。

委員会では出された主な質疑は次のとおりです。

①現在の財政状況について

②市内連絡バス運行補助金について

③高齢者サービス調整チームの活動状況について

④三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金について

⑤建築確認事務について

⑥中央図書館の夜間開館について

9月29日の本会議において委員長より審査報告が行われた後、7名の議員から意見が述べられ、今後の行政に反映させることが求められました。

その後採決が行われ、平成6年度一般会計決算は、全会一致で「認定」されました。

特別会計

全会一致で認定

特別会計決算特別委員会は9月26日に開催され、沢田研二委員長、天野輝男副委員長のもと、平成6年度特別会計決算について審査が行われました。

審査は、7つの特別会計ごとに順次行われ、各委員からさまざまな質疑や意見が出されました。

委員会では、慎重審査の結果、平成6年度特別会計決算は、7つの特別会計とも全会一致で「認定すべきもの」と決しました。

9月29日の本会議において委員長より審査報告が行われた後採決が行われ、平成6年度特別会計決算は、7会計とも全会一致で「認定」されました。

市議会の傍聴を

市議会は、市民の意見や要望を代表して市の方針を決定する機関です。

市議会は、どなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、議会事務局にお申し出ください。

また、本会議の様子は、市役所1階市民ホールのテレビモニターで放映しています。

会議録のご案内

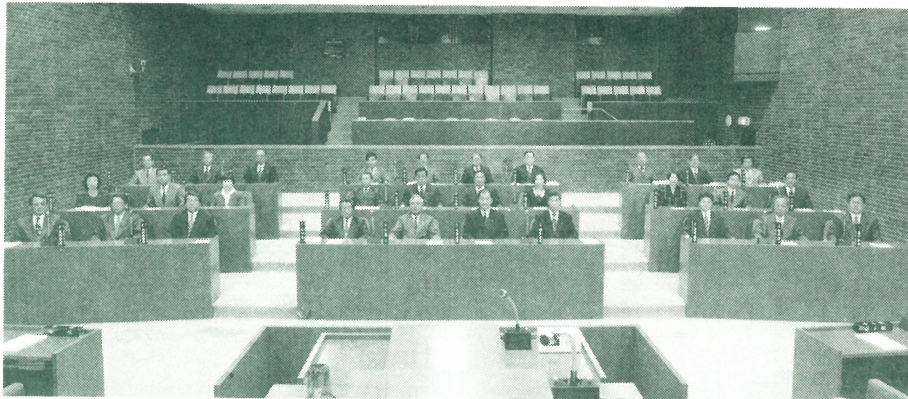
市議会の本会議で論議されたことは、会議録にまとめられ、市内の図書館でご覧いただけます。

今回(第3回定例会)の会議録は、12月上旬にできあがる見込みです。

目の不自由な方へ

市議会では、目の不自由な方のために「市議会だより」の点字版とテープ版を作成しています。

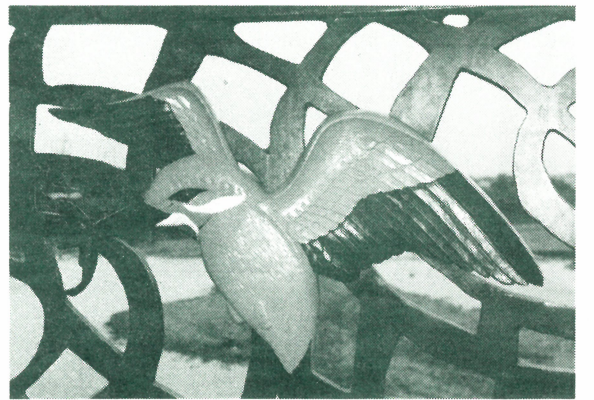
ご利用を希望される方は、議会事務局(☎85-1111 内線603)までご連絡下さい。



一般会計決算

各会派の総括意見

平成6年度一般会計決算に対する各会派の意見表明は、9月29日に本会議場において行われました。各会派の代表者の意見はすべて認定に賛成するものでしたが、行政に対する多くの要望や指摘も含まれていました。各会派の意見(要旨)は次のとおりです。



公 明

一賛 成一

議会での審査に先立ち、監査委員により会計技術的な決算審査が行われました。おおむね適正に執行されているとのことであり、そういった意味では認定しますが、いくつかの問題点を指摘します。財政力指数、実質収支比率はともに前年度より後退し、更に経常収支比率は危険ラインの80%を大きく超える93.1%まで跳ね上がっています。日野市の台所事情は悪化した財政状況と言わざるを得

ません。基金の運用についても場当たり的であり、何ら計画性が見られません。行政改革推進本部の会議は1回しか開かれない状態で、どんな行財政改革をしようと言っているのか。市民の代表者からなる行財政調査会の早急な設置を強く望みます。また、市内連絡バスは4路線を基本としながら、南平路線を市立病院経路とするなど路線変更の検討をすること。ただやっているといいという市長の姿勢が伺える平和事業

とします。

民主クラブ

一賛 成一

平成6年度決算を市民生活に例えて評価してみます。祖父は高齢者サービス調整チームの総合サビスのおかげで浅川苑に入所が決まり、祖母は高齢者公営住宅に入居し、栄町サービスセンターで各種のサービスを受けています。西平山のマイホームは区画整理で新駅ができる好立地になり父親は大喜び。共稼ぎの母親は、リサイクル運動など市の活動に積極的に参加しています。長男は教育相談室の設置で校内暴力がなく

なった中学校に通い、大規模改修された小学校に通う長女は、放課後児童館併設の学童クラブで元気に遊び、5歳の次男は子育て相談ネットワークが実施され、すくすく育っています。これが理想の市民生活ならば、総合口座の残高が貸し越し(減税補てん償)、定期預金(基金)も残りわずか。住宅ローン(市債)を低金利に借り換え、なんとか今年の返済が終わった。これも市民生活の「コマ」です。基金は毎年取り崩され、財

政調整基金は7億6千600万円に減少しました。不用額を見込まなければ当初予算が組めない状況に至るのは必至であり、今年度の退職金も基金から支払えない状態です。行政努力を怠り、行財政改革推進本部を形だけ設け、いまだ行財政調査会のメンバーも決まっています。まさに行政の怠慢であると言えます。議会の指摘、幹部職員の見解に耳を傾け、公正・公平な市政運営を期待し消極的認定の立場での意見とします。

基金の在り方を再考すること。施設の有効利用の観点から、学校、幼稚園等の空き教室をライホーム等の福祉サービスの提供に利用すること。高齢者福祉サービスチームを保健・福祉・医療の連携という観点から充実・発展させること。理・美容券の利用率が低い原因を究明すること。最後に、古くなった図書を市民に還元する再利用の方法を検討すること。以上のことを要望し、公明を代表しての意見とします。

市民クラブ

一賛 成一

私たち市民クラブは、これまで限られた財源の効果的な運用を基本に、諸施策の推進を要望して、市民生活の改善及び向上等についてチェックをしてきました。平成6年度決算は、執行部側から主要な施策の成果について報告、さらには、監査委員の意見等により予算の執行が適正に処理され、諸事業が基本計画及び実施計画にそって、遅れながらも、ほぼ執行されていることを確認したところ

です。まずまず厳しくなる予算の効果的な配分と運用は、従来より更に考えなくてはならないことは言うまでもありません。そのためには、能力ある職員自らの職務改善意識の高揚が不可欠であると考えます。幸い、職員による提案制度がありますが、先の質疑の中で答弁では、年間の提案件数はわずか3件との報告でした。改善活動を通して、仕事に対するやる気とやりがいを見出している場合も少なくありません。

以上申し上げ、認定する意見とさせていただきます。

護憲市民会議

一賛 成一

1994年度一般会計決算に対し認定の立場から意見を申し上げます。住民税等の特別減税と長びく不況の影響で大幅な減収となり、市の財政は厳しい状況となりました。しかし、経常経費の節減や基金の活用等による財源確保に努力されており、「人間のまち日野」にふさわしい施策が、一歩も二歩も前進を見ました。高齢者福祉サービスチームの設置は、これからの施策の展望と方向性を示す上で意義

がありました。また、子育て相談ネットワーク事業の実現など、きめ細かい施策も展開されました。公共下水道使用切り替えにより不要となった浄化槽を雨水の有効利用に役立てる試みは、教育的観点からも有意義なものでした。また、区画整理事業や下水道事業は着々と進んでおり、水辺を生かすまちづくりは、都市空間での自然と人間の調和という点で高く評価します。一般廃棄物処理計画の策定

が、市民の「ごみ問題」への関わり方を具体的に問うものでした。その他、農業・商業の振興策、財務会計事務電算化など、市民要望と行政課題を実現する多くの施策が展開されました。最後に、特別減税の実施や国庫支出金の削減などは地方自治体への負担軽減であり、認めることはできないこと、また、今後の行政課題として、各所管が連携し、広く市民の意見を聞くことが大切であることを申し上げます。

日本共産党

一賛 成一

1994年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べたいと思います。長びく不況や特別減税による大幅な減収により厳しい財政運営を強いられる中、基金の取り壊し、減収補てんのための起債、全庁的経費の削減によって財源が確保され、市民要求の多くが実現しました。保健福祉計画の初年度がスタートし、高齢者福祉サービスチーム、子育て相談ネットワーク事業が発足しました。今後の福祉施策の体系化を図る上で大変重要な事業であり、施策の発展を期待します。また、教育の面では、滝合小などの大規模改修が行われましたが、耐震対策からも一層の計画促進を要望します。更に、下水道事業では人口普及率で60%を超えましたが、事業の一層の充実と浸水対策に努力すること、区画整理事業は事業計画の一部見直しが行われていますが、あくまでも住民合意の原則を貫くこと、日野緑地など貴重な緑地用地が取得されましたが、緑地保全により努力すること、その他、環境保全のための施策の推進、市民農園の育成、市内商工業の振興、市・下請け業者・労働者からなる三者懇談会の実現等に努力されることを要望します。最後に、市財政の困窮の主な原因は国の地方財源の吸い上げにあること、ごみ処分場の問題は情報公開と住民参加で解決を図ること、更に、地方自治法と住民自治の原則に立つて行政課題に当たることが要望し意見とします。

認定する立場で意見を述べたいと思います。長びく不況や特別減税による大幅な減収により厳しい財政運営を強いられる中、基金の取り壊し、減収補てんのための起債、全庁的経費の削減によって財源が確保され、市民要求の多くが実現しました。保健福祉計画の初年度がスタートし、高齢者福祉サービスチーム、子育て相談ネットワーク事業が発足しました。今後の福祉施策の体系化を図る上で大変重要な事業であり、施策の発展を期待します。また、教育の面では、滝合小などの大規模改修が行われましたが、耐震対策からも一層の計画促進を要望します。更に、下水道事業では人口普及率で60%を超えましたが、事業の一層の充実と浸水対策に努力すること、区画整理事業は事業計画の一部見直しが行われていますが、あくまでも住民合意の原則を貫くこと、日野緑地など貴重な緑地用地が取得されましたが、緑地保全により努力すること、その他、環境保全のための施策の推進、市民農園の育成、市内商工業の振興、市・下請け業者・労働者からなる三者懇談会の実現等に努力されることを要望します。最後に、市財政の困窮の主な原因は国の地方財源の吸い上げにあること、ごみ処分場の問題は情報公開と住民参加で解決を図ること、更に、地方自治法と住民自治の原則に立つて行政課題に当たることが要望し意見とします。

認定する立場で意見を述べたいと思います。長びく不況や特別減税による大幅な減収により厳しい財政運営を強いられる中、基金の取り壊し、減収補てんのための起債、全庁的経費の削減によって財源が確保され、市民要求の多くが実現しました。保健福祉計画の初年度がスタートし、高齢者福祉サービスチーム、子育て相談ネットワーク事業が発足しました。今後の福祉施策の体系化を図る上で大変重要な事業であり、施策の発展を期待します。また、教育の面では、滝合小などの大規模改修が行われましたが、耐震対策からも一層の計画促進を要望します。更に、下水道事業では人口普及率で60%を超えましたが、事業の一層の充実と浸水対策に努力すること、区画整理事業は事業計画の一部見直しが行われていますが、あくまでも住民合意の原則を貫くこと、日野緑地など貴重な緑地用地が取得されましたが、緑地保全により努力すること、その他、環境保全のための施策の推進、市民農園の育成、市内商工業の振興、市・下請け業者・労働者からなる三者懇談会の実現等に努力されることを要望します。最後に、市財政の困窮の主な原因は国の地方財源の吸い上げにあること、ごみ処分場の問題は情報公開と住民参加で解決を図ること、更に、地方自治法と住民自治の原則に立つて行政課題に当たることが要望し意見とします。

他に無会派の議員から賛成の意見表明がありました。

要旨 一般質問



各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今回は23名の議員から41件の質問がありました。

夏井 明男
(公 明)
信号機新設と改良の要望
問 信号機の新設場所として①多摩自動車練習所西側交差点②第三小学校前交差点、改良場所として第七小学校矢頭橋際交差点。以上について問う。
答(建設部長) ①既存の力一フミラーを含めた改善を交通管理者に申し入れます。②道路の構造上、難しい要望していきま

橋本 文子
(護憲市民会議)
日野駅新改札口設置
—朝の通勤・通学者の動向を中心に—
問 日野駅新改札口設置の動向を問う。
答(市長) 有効かつ効果のある方法で取り組みます。
問 見解を問う。
答(市長) 広域処分組合の構成市であり、連帯責任を持つ立場での認識をしています。
6月議会で行った西平山区画整理についての一般質問で生じた疑問

小島 久
(民主クラブ)
市長は本当に組織改正をする意志があるのかを問う
問1 市長は現組織条例で満足しているのかを問う。
問2 もし問題があるとしたら、どこをどのように改正するのかを問う。
問3 改正する時期はどうかを問う。
問4 組織上の参事の職務権限はどうかを問う。
問5 参事の決裁権限をどのように考えているのかを問う。
答(市長) 十分ではないが高い行政が行えていると思います。
答2(同) 行政の効率化という意味で、組織を見直したいと思っています。
答3(同) 新年度に向かって調整していきます。
答4(企画財政部長) 部長の専決事項の一部を参事に専決させています。
答5(市長) 部長との横の連絡で対応していきます。

田原 茂
(公 明)
高齢者の皆さんが安心して暮らせるように市の施策を問う
問1 ホームヘルパー24時間派遣体制と訪問看護ステーションの運動で、在宅福祉の充実を問う。
問2 情報提供や相談窓口のある在宅介護支援センターを設置できないか問う。
問3 高齢者の住宅賃借契約のための、公的保証人制度を創設すべきを問う。
答1(福祉部長、生活文化部長) 他市の例を参考に、最も適した体制を検討します。訪問看護ステーションは、医師会、医療法人施設等の調整を図りながら、事業拡大に向けた支援をしていきます。
答2(福祉部長) 既存施設との併設も含めて、平成12年度までに3館の設置を計画しています。
答3(同) 実施している自治体もあるので、調査し検討します。

奥住 日出男
(民主クラブ)
多摩川苑福祉ゾーン計画の進捗状況について問う
問1 事業計画どおり進んでいるか問う。
問2 事業実施に向けて財政計画に支障はないか問う。
問3 事業の見直しについて問う。
答1(福祉部長、用地取得) については多摩川苑福祉ゾーン総面積の20%の段階で

馬場 繁夫
(公 明)
容器包装リサイクル法への取り組み等について問う
問 容器包装リサイクル法制定に伴う行政の取り組みについて問う。
答(市長、環境部長) ゴミ問題の具体的な将来像を描くことができない中で、財政上の問題等も十分考慮しながら、今後実施に向けて最大限の努力をします。
いまだに進まぬ防災体制を問う
問 自主防災組織の進捗状況について問う。
答(市長、総務部長) 一番大きい公共用地である学校が災害時の避難拠点になることは明らかなので、小学校区を単位とするコミュニティ協議会をつくり、地域連帯の意識をつくりあげ自主防災も組織願いたい考えです。今後積極的に各地域に出向いて、説明の機会をつくるつもりです。

天野 輝男
(民主クラブ)
街づくりの進め方で森田革新市政の誤りはなにか?
問1 上田地区センターの廃止について問う。
問2 日野3・4・8号線中央線下の工事について問う。
問3 電波障害について問う。
答1(市長、生活文化部長) 地元の協力を得て、地区センターを建設したいと思っています。
問 国際化社会の中での教育のあり方について問う。
答(教育長) 国際理解教育を柱に文化の違いを理解し、協力の必要性を深める教育に努力します。

中谷 好幸
(日本共産党)
住み慣れたところで、安心して暮らしたい
—「高齢者保健福祉計画」の現段階と課題について—
問1 在宅介護システムの構築について問う。
問2 総合窓口の設置について問う。
問3 公的介護保険の内容について問う。
答1(福祉部長) 現在検討会を持ち、目下勉強しています。
答2(同) 前向きに調整をはかっていきたいと思っています。
答3(同) 具体的にはまだ何も示されていないのが実情です。
答4(市長) 将来の社会情勢に地方自治体としての保障を可能にして、地域で安心して暮らせる条件をつくっていききたいと考えます。

沢田 研二
(市民クラブ)
学校給食の運営について問う
問1 磁器食器の導入に向けた試行期間の年限を定めているのかを問う。
問2 効率的な学校給食の運営についてどのように検討されているか問う。
問3 配置基準を上回る職員数の状況をどのように考えているか問う。
問4 学校給食を老人給食に活用していく考えを問う。
答1(学校教育部長) 施設等の条件が整った段階と考えており、特に期限は決めておりません。
答2(同) 学校教育部学務課が中心となって、毎年7月に予算を含めて検討、調整をしています。
答3(教育長) 今後は、東京都の基準をベースに努力していきます。
答4(学校教育部長) 学校の統廃合等があれば施設活用は可能ですが、現状では難しいと考えます。

執印 真智子
(無会派)
「日野市女性行動計画」の提言を受けて、市はどう変わるか
問 回収ステーションの増設と週1リサイクルの実施について問う。
答(環境部長) 当面は500か所の設置を目指し、週1リサイクルは今後の検討課題と考えています。
問 計画策定に当たった基本的な考えを問う。
答(生活文化部長) 提言に示された施策や各課からの提案を調整しながら、市民の意見も反映させます。

が水を手にするために
問 飲料水の確保について問う。
答(総務部長、業務課長) 20日分の水を確保しており給水車2台で対応します。
「日野市女性行動計画」の提言を受けて、市はどう変わるか
問 回収ステーションの増設と週1リサイクルの実施について問う。
答(環境部長) 当面は500か所の設置を目指し、週1リサイクルは今後の検討課題と考えています。
問 計画策定に当たった基本的な考えを問う。
答(生活文化部長) 提言に示された施策や各課からの提案を調整しながら、市民の意見も反映させます。



佐瀬 昭二郎

(護国市民会)

『容器包装リサイクル法』に対し自治体が言うべきこと

問1 今年12月からの法施行により分別収集システムが変わるか問う。
問2 この法律は資源物の再利用促進を目的としているが、廃棄物を生み出さないための義務規定がなく、事業者に対して実効性がな

い。また費用の多くは市民の負担となり、社会的公正さに欠けると思われるが、市の考え方を問う。

答1(環境部長) 分別収集品目が増えると思われるが、現行の収集方法を基本に、変更は最少限にとどめたいと思います。

答2(市長) 現在市長会において議論しており、都や国に対する意見を整理している段階です。緊急を要する重要な課題ですので、種々な意見を拝聴し勉強しながら主張をしていきます。

竹ノ上 武俊

(日本共産党)

日野市の「生涯学習」の到達点と将来について

問1 現在の日野市の生涯学習の状況と評価について問う。

問2 今後の重点施策について問う。

答1(社会教育部長) 社会教育部の所管では、ことぶき大学、学校体育施設の開放、移動公民館事業、図書館、博物館等の活動を行っ

ています。今後も社会教育事業の推進に努めていきたいと思ひます。

答2(同) 市民要望にこたえられるような社会教育全般について整備していきたいと考えています。

歩道の草刈りの時期について

問 歩道の草刈りの時期を考えると、歩行者の安全を確保しないか問う。

答(建設部長) 時期を考慮し、支障がないよう努力していきます。

内田 勲

(市民クラブ)

ゴミの自区内処理方法を提案する。谷戸沢ゴミ処分場に頼るのも限界がある。

問 谷戸沢100%自区内処理の理想に向けて、最近技術開発された高温溶融炉の設備を導入して、残留物をすべて灰スラグ化し、これを建築資材として活用することの検討について問う。

答(市長・環境部長) 谷戸沢100%自区内処理の理想に向けて、最近技術開発された高温溶融炉の設備を導入して、残留物をすべて灰スラグ化し、これを建築資材として活用することの検討について問う。

鈴木 美奈子

(日本共産党)

多摩平野の建て替えは、家賃問題をはじめ、住民の居住権を守れと問う

問1 家賃制度及び住民と市の合意について問う。

問2 高層住宅の安全性と環境影響評価の実施を問う。

問3 都営住宅併設と空き室について問う。

答1(市長・都市整備部長) 適正家賃の設定に協力した

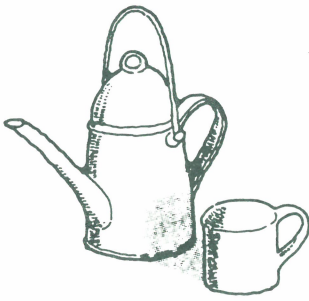
いと思ひます。連合会で意見交換をします。

答2(都市整備部長) 最良の住環境を保つよう努力し、実施を要請します。

答3(同) 都に要請していきます。建て替えのため補充停止をしています。

戦後50年・被爆50年とフランス、中国の核実験について市長の見解を問う

答(市長) 日本国憲法を遵守して国際社会で地位を保つべきと思ひます。



板垣 正男

(日本共産党)

水害の解消にむけて、その努力を(1)多摩平6丁目の水害(2)新町姥久保都営住宅周辺の水害(3)その他

問1 8月22日の集中豪雨により多摩平六丁目周辺の被害に対する住民からの要望について対応を問う。

問2 新町姥久保都営住宅周辺の被害に対する今後の対策について問う。

菅原 直志

(無党派)

「ごみどう付きあつか(その2)」

問1 処分場問題について再度見解を問う。

問2 庁内のリサイクル運動について問う。

答1(市長) 理不尽な部分もあり、第二処分地を確保するため、前向きに行政の責任を果たさなければならぬと思ひます。

答2(総務部長) 郵便物や印刷物等の削減に努めるよう指導しています。

新たな防災システムを構築せよ。

問1 薬品の備蓄体制について問う。

問2 東京都との緊急連絡体制について問う。

答1(病院事務局長) 病院内に貯蔵するか、市内の問題にお断りするシステムを検討したいと思ひます。

答2(総務部長) 都とはホットラインがあり、毎月3回訓練を行っています。

答3(都市整備部長) 平成8年の夏頃には換地設計を決定していきたいと考えています。

土方 尚功

(民主クラブ)

万願寺土地地区画整理に関連して問う

問1 事業完了の見通しについて問う。

問2 福祉ゾーンの農園利用状況について問う。

問3 第二地区の状況について問う。

答1(都市整備部長) 清算事務を含め平成13年まで延長するという考え方をしています。

答2(福祉部長) 老人農園として用意しましたが、砂利などが多くあり、大分遅れてしまいましたが喜んで使ってもらっています。

答3(都市整備部長) 平成8年の夏頃には換地設計を決定していきたいと考えています。

旗野 行雄

(民主クラブ)

西平山区画整理の諸問題について

問1 新駅誘致の現状について問う。

問2 事業計画の見直しについて問う。

問3 農のあるまちづくりについて問う。

問4 区画整理事業完了前の建築行為について問う。

答1(企画財政部長) JR側が検討するうえで必要な資料はすべて提出してありますが、経済不況等を理由に難色を示しています。

答2(都市整備部長) 建物移転の経費を抑えるように、現状の道路をできるだけ生かした形で換地を組む作業に入っています。

答3(同) 農地を残すよう換地設計を行い、農地の専用街路の設定や生産緑地の追加指定を検討していきます。

答4(同) 一定の条件が満たされれば個々に協議したいと考えています。

小川 友一

(民主クラブ)

七生土地改良区の解散事務の経過及び河川管理条例の必要性について

問1 改良区の解散に向けて東京都への要望と今後の課題について問う。

問2 河川管理条例の制定に向け市の考えを問う。

答1(建設部長) 解散の実務を優先して、柔軟な対応をしていただけることで東京の合意を得ています。

問 行政改革推進本部の活動内容について問う。

答(企画財政部長) 6月に本部を設置し、その中で行政改革の推進に向けて協議している状況です。

米沢 照男

(日本共産党)

遊休地の有効活用について

問 市内の国有地、都用地の空き地を利用する考えについて問う。

答(企画財政部長) 国の基本的な考えは、土地の売却が原則であり、現状では難しい状況です。

自転車置場の立体化について

問 民主主義を貫く立場からでもデータを開示すべきと思ひますがその考えを問う。

答(市長) 構成市として組合の決定に同調すべきと考えています。

佐藤 洋二

(無党派)

西豊田駅誘致など、JRへの請願事項の一日も早い実現に向け

問1 要望実現への取り組み方について問う。

問2 日野駅トイレを外からも利用できないか問う。

答1(企画財政部長) 駅の改善については調査し一定の見解をもって要請します。西豊田駅については事業用地を市が確保する事に

より計画が促進できると思ひます。

答2(同) JRに対し施設の改善を検討してもらえようをお願いしていきたいと思ひます。

江口 和雄

(市民クラブ)

雨水処理と下水道事業計画について問う

問1 集中豪雨による浸水対策について問う。

問2 公共施設での雨水の貯水について問う。

答1(都市整備部長) 排水系統の本管接続や側溝のグレーディングなどの整備を行っています。

答2(建設部長) 4つの小学校で、公共下水道への切

り替えて不要となった浄化槽を利用しています。

渡邊 馨鴻

(無党派)

子どもたちの生活・教育環境の抜本的改善を

問 教育施設の4K(汚い、臭い、暗い、危険)の解消と雨漏り対策について問う。

答(学校教育部長、福祉部長) 各施設とも日常管理中の中で対応し、20年を経過した学校は優先的に大規模改修をしています。

おとしりや障害者にと

問 消防団の所在と消防団の整備について問う。

答(総務部長) 出動しやすい場所の確保や消防ポンプ車の購入など、整備計画の中で対応していきます。

やさしい街路を

問 街路樹の病害虫駆除について問う。

答(建設部長) 周辺への影響を配慮し、市民要望等に基づき薬剤を散布します。

防災体制を根本的に見直し、具体的な改善計画を

問 消防団の所在と消防団の整備について問う。

答(総務部長) 出動しやすい場所の確保や消防ポンプ車の購入など、整備計画の中で対応していきます。

請願・陳情の 審査状況

総務委員会

採 択

◎真に国民のための公共事業推進を求める陳情

◎真に国民のための公共事業を求める陳情

【請願の要旨】ゼネコン疑惑の徹底究明、公共投資を生活関連に切り替え、公共事業官庁の解体及び民営化の反対、中小建設業者の受注機会の確保等について関係機関に対し、意見書の提出を望むものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎定住外国人に対する地方選挙への参政権に関する議会決議を求める陳情

【請願の要旨】定住外国人

は日本国民と同様に納税の義務と責任をはたしており、又、日本で選挙権を求めた最高裁判所の判決も認められました。よって、関係機関に対して意見書の提出を望むものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎JR日野駅近辺に「公衆トイレ」の設置に関する請願

【請願の要旨】JR日野駅近辺には現在公衆トイレがなく、日野駅ホーム直下の歩道は汚染され日野市の玄関として恥ずかしい思いをしている。高齢者等多くの市民のために公衆トイレの設置を求めるものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎フランスと中国の核実験に抗議し、今後の核実験の中止を求める決議に関する請願

【結論】全員一致の採択です。

文教委員会

採 択

地方参政権の付与を求める陳情

◎学校図書館事務嘱託員の雇用の継続を求める請願

◎日野市立第二幼稚園のクラス編成と市立幼稚園の募集の改善に関する請願

◎教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める陳情

【請願の要旨】国庫負担制度の廃止は、義務教育制度を根拠から揺るがすものです。従って、義務教育費国庫負担制度の堅持と既に除外された費用の復元を求める意見書の提出を要望するものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎「義務教育費国庫負担法」の改正に反対する陳情

【請願の要旨】義務教育費国庫負担制度は教育の機会均等とその水準の維持向上を図る上で、極めて重要な制度です。従って、同制度を堅持し改正に反対する意見書を関係機関に提出することを要望します。

【結論】全員一致の採択です。

◎日野市に難聴教室の設置を求める請願

【請願の要旨】市内には7か所に障害児学級が設置されていますが、聴覚に障害を持つ子供には教育的な手当てがありません。従って、防音や空調等に配慮した施設整備がされた難聴教室の設置を要望します。

【結論】全員一致の採択です。

継 続

◎お年寄りの入院時給食代の助成を求める請願

◎中ホール建設に関する陳情

◎トレーニング室設置に関する請願

厚生委員会

採 択

◎日野市に重度知的障害者が主に入所出来る更生施設の新設に関する請願

【請願の要旨】重度の知的障害者が新たに入所できる施設は、関東近辺にはなく将来のことを考えると不安です。ぜひ重度知的障害者が入所できる更生施設を日野市に建設していただきたいと請願するものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎保健所・市町村の公衆衛生機能の拡充強化を要望する陳情

【請願の要旨】現在社会問題となっている、国民の健康問題と多様な健康活動要求を解決するために、市町村と保健所の公衆衛生機能の拡充強化と基盤整備を求める意見書を、関係機関に提出して下さい。

【結論】全員一致の採択です。

◎日の出町谷戸沢処分場に閉鎖する情報公開を求める請願

【請願の要旨】処分場の汚水漏れ疑惑が解明されないまま、第二処分場の手続き

建設委員会

継 続

◎程久保一丁目下程久保自治会私道を公道移管に関する請願

◎豊田南地区の区画整理に伴うまちづくりに関する請願

◎減歩の諸点について見直し下さいの陳情

◎住居移転補償費は曳家補償を主とせず再築工法補償を主とするようにして下さいの陳情

◎3・3・2道路幅を他地区並に28mとし保留地を確保しつけ換地に充当してくださいの陳情

◎清水ビル建設に伴う環境保全に関する請願

◎多摩平団地の建て替えに伴い住民意見を日野市「調整部会」に反映させるための請願

◎診療報酬の引き上げ・改善および民間医療機関の経営基盤安定化のための陳情

◎多摩平団地の建て替えに伴い、住民意見を日野市「調整部会」に反映させるための請願

今定例会で議決した議案

市長提出議案

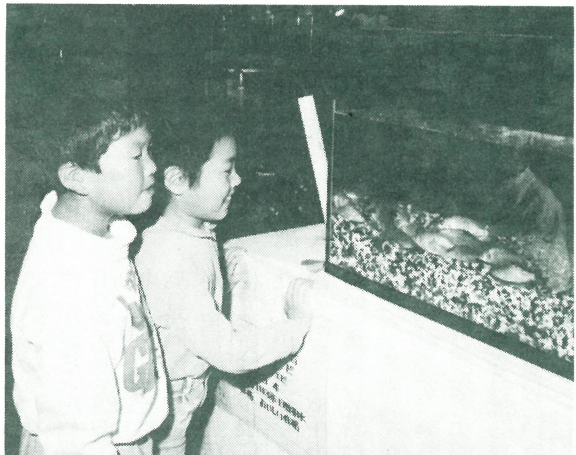
1	日野市環境基本条例	(修正可決)
2	東京市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び東京市町村総合事務組合規約の変更に関する専決処分報告	(承認)
3	平成6年度日野市一般会計決算の認定	(認定)
4	平成6年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定	(認定)
5	平成6年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定	(認定)
6	平成6年度日野市下水道事業特別会計決算の認定	(認定)
7	平成6年度日野市立総合病院事業会計決算の認定	(認定)
8	平成6年度日野市受託水道事業会計決算の認定	(認定)
9	平成6年度日野市老人保健特別会計決算の認定	(認定)
10	平成6年度日野市老人入院共済事業特別会計決算の認定	(認定)
11	日野市市民農園条例の制定	(原案可決)
12	平成7年度日野市一般会計補正予算(第1号)	(原案可決)
13	平成7年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	(原案可決)
14	平成7年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	(原案可決)
15	平成7年度日野市立総合病院事業会計補正予算(第1号)	(原案可決)
16	市道路線の一部廃止	(原案可決)
17	市道路線の廃止	(原案可決)
18	市道路線の認定	(原案可決)
19	消防ポンプ自動車の買入れ	(原案可決)
20	日野市教育委員会委員の任命	(同意)
21	人権擁護委員の推薦	(同意)

議員提出議案

1	日の出町谷戸沢処分場に関する意見書	(否決)
2	中国・フランスの核実験に抗議し、中止を求める決議	(原案可決)
3	定住外国人への地方参政権を求める意見書	(原案可決)
4	真に国民のための公共事業推進を求める意見書	(原案可決)
5	日野市に重度知的障害者が主に入所できる更生施設の建設を求める意見書	(原案可決)
6	保健所・市町村の公衆衛生機能の拡充強化を求める意見書	(原案可決)
7	教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める意見書	(原案可決)

編集後記

市議会だより第130号をお届けします。
今月初めまで市民文化祭が市内各地で開催されました。日頃の練習の成果を発揮された方や、身近な芸術を楽しめた方も多かったことでしょう。朝夕は大分冷え込むようになりましたが、日中の気候は一年中で一番快適な季節です。目的も無くそぞろ歩くのもいいものです。新しい発見があるかもしれません。



▲水路清流月間(10月)には1階ロビーにミニ水族館も登場